

三重県精神保健福祉審議会 各部会報告

1 アルコール健康障害対策推進部会

2 ギャンブル等依存症対策推進部会

三重県精神保健福祉審議会アルコール健康障害対策推進部会報告

三重県精神保健福祉審議会アルコール健康障害対策推進部会は、三重県精神保健福祉

審議会条例第8条の規定に基づき、平成28年8月に設置されました。

当部会は、アルコール健康障害への対策を総合的かつ計画的に推進することを目的

としています。

1 開催日時 令和8年2月25日(水) 18時00分～19時30分(オンライン開催)

2 委員名簿 別紙のとおり

3 出席委員 鬼塚会長 ほか委員9名(予定)

4 審議内容

(1)三重県アルコール健康障害対策推進計画(第2期)の進捗状況について

<事務局等からの報告内容>

「三重県アルコール健康障害対策推進計画(第2期)」に基づき、令和7年度の取組概要と令和8年度の取組計画等について報告しました。

<委員からの主な意見、各所属団体での取組状況の報告>

- ・ 飲酒運転による死亡事故件数をみると近年は増加傾向にあり、何らかの対策をしないといけないと思う。
- ・ 件数については、全国の中での三重県の位置づけも見て、県の取組の効果を見ていく必要があるのではないか。
- ・ 総合病院から精神科病院につながる患者が年々少なくなっている懸念している。
- ・ 刑務所で研修を行う際に、無免許での飲酒運転者もいて、あまり反省の意識がない人もいるが、実体験を話すと受け取り方も変わると感じている。
- ・ 四日市モデルとして、エスパーツの研修会と他機関事例検討会の取組を行っており、県内や全国に広めていきたい。
- ・ アルコールに関して、医師や医療機関に対する啓発も重要だと考えている。
- ・ 患者を自助グループにつないでくれる内科医や産業医もいる。研修を受けるとだいぶ変わっている。
- ・ 患者にアルコールが残っていない状態である入院時等は、自助グループ等の情報提供を行う良い機会であると思う。

三重県精神保健福祉審議会

アルコール健康障害対策推進部会委員等名簿

【委員(13名)】

(令和3年8月1日～令和8年7月31日(五十音順、敬称略))

	団体名	職 名	氏 名	備 考
医療関係者 (7名)	アルコール健康障害対策基本法推進ネットワーク	顧問	猪野 亜朗	
	三重大学医学部附属病院総合診療部	教授	山本 憲彦	
	三重県精神科病院会	会長	齋藤 純一	
	公益社団法人三重県医師会	理事	齋藤 洋一	
	三重県病院協会	理事	平尾 文雄	
	独立行政法人国立病院機構榊原病院	院長	鬼塚 俊明	会長
	三重県立こころの医療センター	院長	森川 将行	
産業保健 (1名)	三重産業医会	会長	酒井 秀精	
当事者 (1名)	公益社団法人三重断酒新生会	会長	宮崎 學	
事業者 (2名)	三重県酒造組合	事務局長	瀬瀬 繁延	
	三重県小売酒販組合連合会	事務局長	丸橋 孝二	
支援団体 (1名)	四日市アルコールと健康を考えるネットワーク	運営委員	三輪 晃士	
保健所 (1名)	三重県保健所長会	鈴鹿保健所長	福田 和弘	

三重県精神保健福祉審議会ギャンブル等依存症対策推進部会報告

三重県精神保健福祉審議会ギャンブル等依存症対策推進部会は、三重県精神保健福祉審議会条例第8条の規定に基づき、令和2年6月に設置されました。

当部会は、ギャンブル等依存症への対策を総合的かつ計画的に推進することを目的としています。

○第1回部会

- 1 開催日時 令和7年9月1日(月) 18時00分～19時30分
- 2 委員名簿 別紙のとおり
- 3 出席委員 鬼塚会長 ほか委員11名(3名欠席)
- 4 主な審議内容
 - (1)次期三重県ギャンブル等依存症対策推進計画の策定について
 - ・ 策定の経緯やスケジュールなどについて説明しました。
 - ・ 本県におけるギャンブル等依存症に関する状況について説明しました。
 - (2)次期三重県ギャンブル等依存症対策推進計画の骨子案について骨子案について説明及び意見交換を行いました。

○第2回部会

- 1 開催日時 令和7年10月28日(火)18時00分～19時45分
- 2 委員名簿 別紙のとおり
- 3 出席委員 鬼塚会長 ほか委員11名(3名欠席)
- 4 主な審議内容
 - (1)三重県ギャンブル等依存症対策推進計画(第2期)の中間案について中間案について説明及び意見交換を行いました。

○第3回部会

- 1 開催日時 令和8年2月4日(水) 18時00分～19時15分
- 2 委員名簿 別紙のとおり
- 3 出席委員 鬼塚会長 ほか委員12名(2名欠席)
- 4 主な審議内容
 - (1)中間案についてのパブリックコメントの結果及びそれをふまえた最終案について説明し、意見交換を行いました。
 - ・ パブリックコメントの主な集約結果については、5名の方から5件のご意見をいただきました。
 - ・ 最終案については、パブリックコメントや部会でのご意見等をふまえた記載の追加を行いました。

三重県精神保健福祉審議会

ギャンブル等依存症対策推進部会委員

【任期 令和5年8月1日～令和8年7月31日】(五十音順、敬称略)

区分	団体名	職名	氏名	備考
医療関係者 (4名)	三重県精神科病院会	会長	齋藤 純一	
	公益社団法人三重県医師会	理事	齋藤 洋一	
	独立行政法人国立病院機構榊原病院	院長	鬼塚 俊明	会長
	三重県立こころの医療センター	院長	森川 将行	
家族会 支援団体 (3名)	ギャンブル依存症問題を考える会三重支部	支部長	渡辺 功一	
	特定非営利活動法人 三重ダルク	代表	市川 岳仁	
	全国ギャンブル依存症家族の会三重	代表	渡邊 香織	
多重債務問題等関係団体 (2名)	三重弁護士会	三重弁護士会推薦弁護士	金森 邦義	
	三重県司法書士会	理事	天野 民愛	
事業者 (4名)	三重県遊技業協同組合	専務理事	近藤 順一	
	津市ボートレース事業部経営管理課	次長	永田 和幸	
	四日市市商工農水部けいりん事業課	課長	堤 佳功	
	松阪市産業文化部競輪事業課	課長	福島 慎也	
保健所 (1名)	三重県保健所長会	伊勢保健所長	土屋 英俊	